

耐硫酸性ZモルタルBRは、優れた施工性・硬化特性・耐久性を有するとともに、耐硫酸性能を付与したプレミックスタイプ・繊維強化形補修用ポリマーセメントモルタルです。

## 特 長

1. 日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制マニュアル及び防食技術マニュアル」に規定する断面修復用モルタルの品質規格に適合します。
2. 耐久性
  - 超微粒子高炉スラグ系特殊粉末配合により、硫酸等の侵食環境でも優れた耐久性を発揮します。
  - 硬化物は密実で透水性が低く、耐久性に優れています。
3. 硬化特性
  - 高い強度を発現します。
  - 硬化後ひびわれが発生しません。
4. 施工性
  - 1回の塗り施工で3~5mm厚の施工が可能です。
  - コテ作業性に優れ、平滑な仕上がり面が得られます。

## 使用 方法

1. 施工するコンクリート面は、健全な部分が露出するまで劣化したコンクリートを除去して下さい。
2. 鉄筋が発錆している場合には、防錆処理を施して下さい。
3. 施工するコンクリート面にプライマーとしてZモルタルBR強化液の3倍希釈液（強化液：水=1：2）を均一に塗付して下さい。
4. 均一に練混ぜたZモルタルBRを吹付け、またはコテ塗り施工により所定の厚さに仕上げして下さい。
5. コテ仕上げ後の養生は、急激な乾燥・温度変化・凍結・結露等の可能性がある場合には、適切な処置を行って下さい。

## 用 途

- 下水・汚水・し尿・廃棄物処理施設等の侵食作用を受けるコンクリートの維持・補修
- 塩害被災構造物、海水侵食構造物の維持・補修
- 送水隧道等の耐磨耗性を要求されるコンクリートの維持・補修
- 破損したコンクリート・モルタル部位の補修

## 使用上の注意事項

1. 製品の取扱いは、セメントに準じて行って下さい。
  2. 破袋または開封後、放置した製品は使用しないで下さい。
  3. 練混ぜ水には、飲料水または上水道水を使用して下さい。
  4. 製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置して下さい。
  5. 強化液は、使用前に缶をよく振って下さい。
  6. 強化液は、使用後は速やかに蓋をして下さい。
  7. 強化液の保管は、直射日光が当たらないよう、0℃以上50℃以下の室内として下さい。凍結した材料は解かして使用しないで下さい。
- 注) 取扱いに関する詳細な注意事項は、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。

## 荷 姿

- 粉体20kg/防湿袋入り、強化液18kg/缶入り

## 標 準 仕 様

1袋当りの標準練り上がり量				単位容積質量 (kg/ℓ)	標準施工厚さ		1m <sup>2</sup> 当りの使用量 (調合物) (kg)
ZモルタルBR (kg)	水(kg)	強化液(kg)	練り上がり量 (ℓ)		1回当りの施工 厚さ(mm)	1袋(調合物)当りの 施工面積(m <sup>2</sup> )	
20	2.8	1.4	約13.0	1.85	3~5	5mm厚：約2.6	5mm厚：約9.25

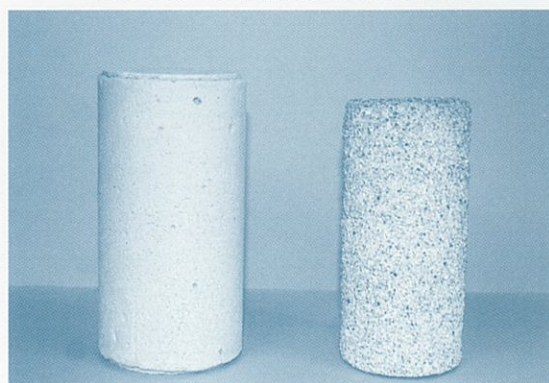
注) 練混ぜ水量は、施工時の気温・施工法等によって変化します。1袋(20kg)当り4.0~4.5ℓ(3倍液)の範囲で調整して下さい。

## 物 性 ・ 性 能

項 目	品質規格	結 果
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	材齢 3日 3.0以上	適 合
	材齢28日 7.0以上	適 合
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	材齢 3日 25以上	適 合
	材齢28日 45以上	適 合
接着性(N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日 1.5以上	適 合
長さ変化率(%)	材齢28日 -0.1以上	適 合
耐酸性 重量変化率(%)	28日浸漬後 ±10以内	適 合
硫酸浸透深さ(mm)	28日浸漬後 3.0以下	適 合

注) 品質規格は日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」断面修復モルタルの品質規格

5%硫酸・28日間浸漬後の外観状況



耐硫酸性  
ZモルタルBR

普通モルタル